

質問に対する回答書

No.	項目	内容
1	質問	・本プロポーザルにおける各項目の配点をご教示ください。
	回答	<p>・各項目の配点は次のとおりです。</p> <p>①過去に同種の業務について十分な実績はあるか。(10点)</p> <p>②本事業の実施に当たり、信頼できる体制が確保されているか。(5点)</p> <p>③本事業の趣旨を理解し、法律及び仕様書の内容を反映した有益な内容となっているか。(5点)</p> <p>④セルフケアの向上につながるような効果的な内容・手法になっているか。(20点)</p> <p>⑤職場環境改善の取組に活用できるような効果的な内容・手法になっているか。(10点)</p> <p>⑥高ストレス者のうち、医師との面接指導を希望しない対象者に対する支援策は効果的な内容・手法になっているか。(30点)</p> <p>⑦業務内容に照らした金額設定は適切か。(20点)</p>
2	質問	・メールアドレスがない職員の方の想定人数をご教示ください。
	回答	・令和7年度におけるストレスチェック受検者は、すべてメールアドレスを登録していましたので、正確に把握していませんが、メールアドレスがない職員数としては、受検対象者の1%程度(約20人)と想定しています。
3	質問	・今年度の重要視されるポイントや昨年度実施の課題などありましたら、ご教示ください。
	回答	・今年度の重要視するポイント、昨年度実施の課題としては、同じ内容となりますが、高ストレス者に対して、どのような支援をしていくことができるかというところです。